

運動会が子どもたちの未来をつくる ～非認知能力を育む究極のチームスポーツ～



国際協力 NGO JSC
(NPO法人ジャパンスポーツコミュニケーションズ)

運動会とは？

自己紹介



米司 隆明
YONEJI TAKAAKI

企業、学校、地域、福祉等に対し、年間200件の運動会をプロデュースする運動会屋のCUO(Chief UNDOKAI Officer)。

日本国内だけではなく、日本文化でもあるUNDOKAIを世界7カ国（タイ、ラオス、インド、マラウィ、ルワンダ、グアテマラ、アメリカ）へ紹介。運動会を日本型教育の一つととらえ、運動会の普及活動を行っている。

所属：
株式会社運動会屋 代表取締役
国際協力NGO JSC
(NPO法人ジャパンスポーツコミュニケーションズ) 代表理事
一般社団法人運動会協会 理事

著書：チームの一体感を高める“社内運動会-の仕掛け (2017年)



国際協力NGO JSC (NPO法人ジャパンスポーツコミュニケーションズ)

設立 2007年5月

<https://www.spocom.org/>

「思いやり・助け合い」を育む運動会

運動会には、国籍や宗教、年齢、性別、貧富などを超越し、『みんな違って当たり前、でもみんな同じ人間』であることを思い出させてくれる特性があります。多様性を受け入れ、共に手を取り合い、ゴールを目指す仕組みがあります。これは人類であれば誰もが望む、社会そのものの『理想の姿』ではないでしょうか。私たちは活動を通じ、多様な個が補完し合いながら活力を生み出す『教育・環境・文化』を創り出します。



運動会で、子供たちの未来をつくる

日本の文化である運動会は、国境を越え人を育み、人々を笑顔でつなぎ、平和な世界をつくることができると、私たちは信じています。

これまで、7か国で24回、延べ1万6千人以上の人たちに、運動会を紹介してきました。

誰もが
手を取り合い
同じゴールを目指す。

人類共通の
ゴール

グローバル共生社会で
生きる力を育む学校教育とは

生きる力

和を以て
貴しとなす

非認知能力で子どもの将来が変わる？

ジェームズ・ヘックマン
シカゴ大学教授
ノーベル経済学賞受賞者



将来において、幸福度や収入、地位などに大きく影響するのは、IQなど数値で評価可能な「認知能力」よりも、数値化しにくい「非認知能力」である。

非認知能力とは？

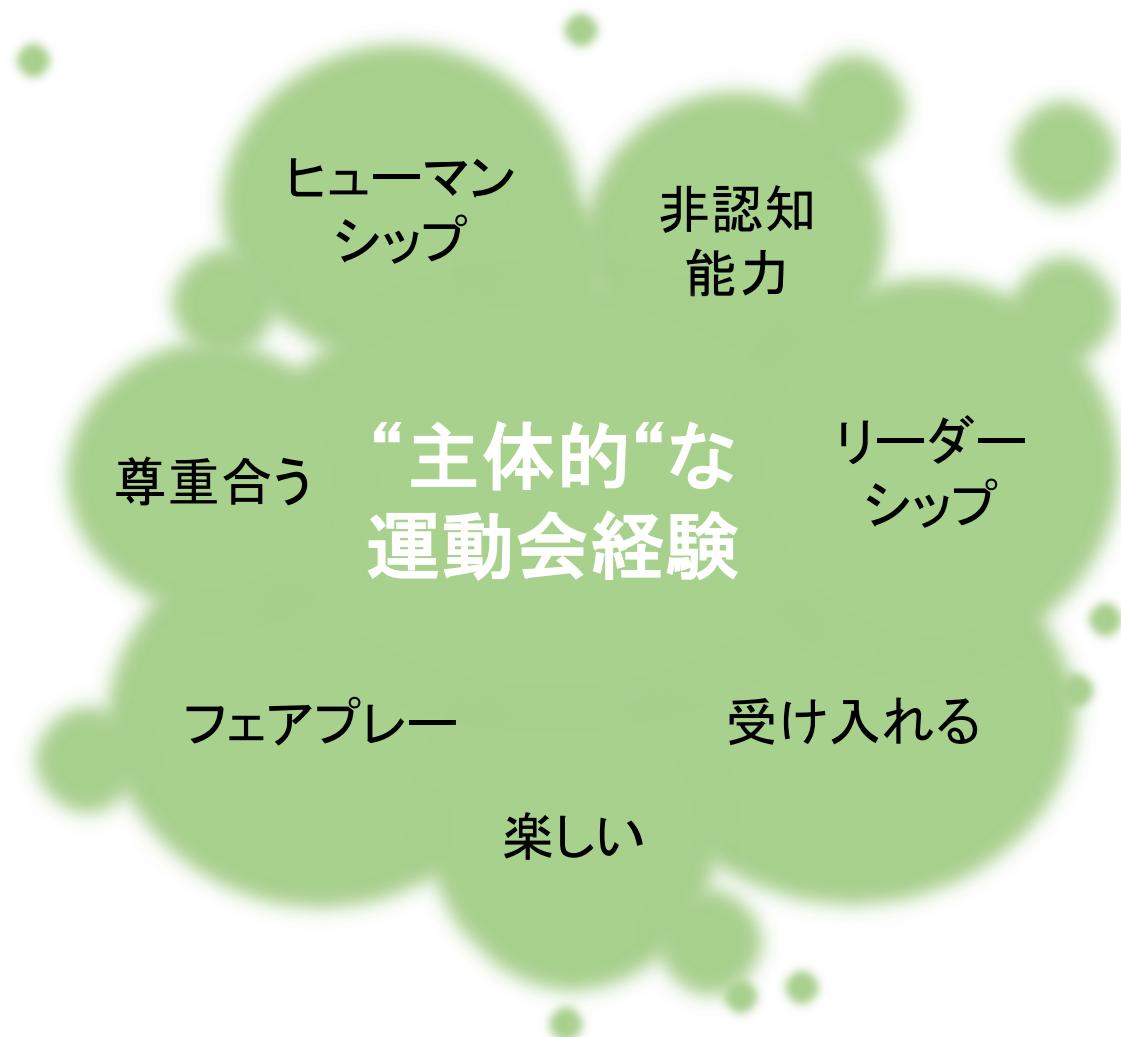
- 目標の達成：忍耐力・自己抑制・目標への情熱
- 他者との協働：社交性・敬意・思いやり
- 情動の制御：自尊心・楽観性・自信



生きる
力

愛

運動会で未来が変わる？



運動会

平 等 ヒューマンシップ 尊 重
リーダー シップ 運動会で 育まれるもの 自己肯定感
チームワー ク コミュニケーション 能 力 想 像 力

非認知能力 の向上

コミュニケーション能力

共感力 創造性

粘り強さが育まれる

IQや学力テストなどで測定できない能力。学術研究によって、
非認知能力の高さが学歴や雇用、
収入に影響することが明らかになっている。

子どもたちの
将来の選択肢が
増える

平 和



運動会の教育的価値とは？

運動会は、子供達の健康増進・身体能力向上だけでなく、非認知能力向上にも役立つと考えられます。
忍耐力・社会性・感情のコントロールを身に着け、生きる力を養うことが、将来の社会的な成功や健全な生活につながるという研究もあります。



誰もが、手を取り合い、
同じゴールを目指す。

UNDOKAIワールドキャラバン 活動報告





UNDOKAI ワールドキャラバンは運動会の力でSDGsを推進し3つのゴールに挑戦します

国・文化を超えた相互理解

お互いを受け入れ、助け合い、
皆で力を合わせよりよい未来を作っています。



ワールドキャラバンホームページへ

www.worldcaravan.org

平等で平和な世界へ向けて

多様な人たちが活躍できる
平和な社会を目指します。

スポーツを通じた教育の質の向上

知識と心と身体の発達を促し、
若い世代の育成に貢献します。

UNDOKAI ワールドキャラバンはSDGsを支援しています

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



心を動かす、運動会

どんな2030年を迎えるかは、一人一人の心次第。人類みんなが互いを受け入れ、手を取り合うことなしでは、達成することはできないと思います。運動会の持つ力を、SDGsの達成に結び付けられないか。私たちは、挑戦します！



活動報告

ルワンダ共和国

「NPO法人ルワンダの教育を考える会」理事、永遠琉・マリールイズ氏が2000年に設立したウムチョムイザ学園にて。子供達に日本の運動会を経験させたい・広めたいというルイズ氏の想いから開催に至った。

- ・学校名 ウムチョムイーザ学園
- ・実施日 2019年10月14日
- ・参加人数 237人（幼稚園・小学生）
- ・競技内容 お遊戯、玉入れ、障害物・競争、綱引き、頭力ゴのせ競争



首都キガリにある日本人宿「KISEKI」がサポートしている幼稚園での運動会。親子の絆をテーマに、親子運動会を実施。

- ・学校名 アカガリナーサリースクール
- ・実施日 2019年10月16日
- ・参加人数 子供46人・大人24人
- ・競技内容 玉入れ、綱引き、障害物競争、



- ・学校名 Happy Hearts
- ・実施日 2019年10月15日
- ・参加人数 子供40人
- ・競技内容 玉入れ、綱引き、障害物競走



活動報告



タイ

日本の国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」プログラムの一環として、タイの Baan Pan Muan 小中学校にて運動会を開催。このプロジェクトは、伝統的な日本のスポーツ文化である運動会をタイとラオスの小中学校で開催することを通してコミュニティ活性化策および学校体育カリキュラムとしての運動会の普及可能性を検討し、スポーツの価値とオリンピック・パラリンピックムーブメントを広げていくことを目的にしています。

会場名：Baan Pan Muan 小中学校（タイ、ウドンタニ郡）

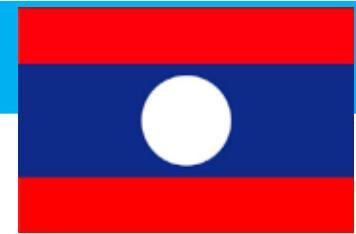
実施日：2015年2月24日

参加人数：生徒260人、先生22名

競技内容：大玉送り、大玉転がし、玉入れ、大縄跳び、徒競走、フーフープくぐり、綱引き、ムカデ競争、リレー



ラオス



「スポーツ・フォー・トゥモロー」プログラムの一環として、ラオスの Phoxay 小中学校にて運動会を開催。

会場名：Phoxay 小中学校（ラオス、ビエンチャン）

実施日：2015年2月28日

参加人数：生徒426人、先生23名

競技内容：大玉送り、玉入れ、大縄跳び、綱引き、ムカデ競争、目隠し風船割り競争、リレー





活動報告



マラウイ

テレビ東京「運動会！ザ・ワールド 世界でニッポンの運動会やってみたらどうなる！？」のプログラムで、2018年3月2日にマラウイの学校で運動会を開催。日本では馴染みのある運動会をマラウイの子どもたちに初挑戦してもらいました。

学校名：ザピタプライマリースクール

実施日：2018年3月2日

参加人数：生徒650人（1年生～8年生）、2チーム

競技内容：大玉送り、大縄跳び、玉入れ、背中渡り、綱引き、ムカデ競争リレー、障害物競走、騎馬戦



グアテマラ

テレビ東京「運動会！ザ・ワールド 世界でニッポンの運動会やってみたらどうなる！？」のプログラムで、2018年3月19日にグアテマラの学校で運動会を開催。日本では馴染みのある運動会をグアテマラの子どもたちに初挑戦してもらいました。

学校名：コロニアル・ビリングエ

実施日：2018年3月19日

参加人数：生徒186人（1年生～6年生）、2チーム

競技内容：玉入れ、麻バトンレース、棒引き、大玉送り、ムカデ競争リレー、背中渡り、大縄跳び、リレー





インド

スポーツ庁国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」の一環として、デリーの政府系小中高一貫高で運動会を開催。このプロジェクトは、伝統的な日本のスポーツ文化であるラジオ体操と運動会をインドの小中学校で開催することを通して日本のスポーツ文化を体験してもらうこと、ラジオ体操を継続してもらうこと、そしてスポーツスポーツの価値とオリンピック・パラリンピックムーブメントを広げていくことを目的としている。

会場名：Kendriya Vidyalaya No.2 Delhi Cantt. KVS No.2

実施日：2016年1月29日

参加人数：生徒3,000人、先生100人

競技内容：大玉送り、玉入れ、ビーチフラッグ、十字綱引き、相撲



「スポーツ・フォー・トゥモロー」の一環として、インド、ヴィシャーカapatnamの私立学校で運動会を開催。

会場名：SRI PRAKASH VIDYANIKETAN

実施日：2016年2月13日

参加人数：生徒 2,333人、先生100人、

競技内容：大玉送り、玉入れ、ビーチフラッグ、十字綱引き、組体操、ダンス



活動報告



インド

学校名 : Kendriya Vidyalaya No.2- Delhi Cantt.

実施日 : 2017年4月15日

参加人数 : 生徒1,700人 (6年生~12年生) +先生100名
*但し、11年生は除く。

競技内容 : 大玉送り、大縄跳び、ビーチフラッグ、綱引き、リレー



平松日本大使による開会の挨拶



ラジオ体操



生徒さんが作って下さいました。



いよいよ開会式がスタート



インド舞踊でおもてなし



チーム・ジャパンによる東京音頭



日印のフラッグ目指して走りました



友達を一生懸命応援しました。



先生チームも真剣です。



赤チーム、やったね！

活動報告



インド

学校名 : Bluebells School International

実施日 : 2017年12月9日

参加人数 : 第一部 : 3年~5年 (450人) 、 6年~8年 (450人) 、 両親 (300人) 、 先生 (100人) 、 4チーム

競技内容 : 大玉送り、玉入れ、大縄跳び、ビーチフラッグ、綱引き



両親もこんなに来ました。



生徒によるヨガ



お母さんチームVS女性先生チーム



6年・7年生の玉入れ



低学年のラジオ体操



お父さんチームVS男性先生チーム

デリーにあるフランス、ロシア、イラク、ドイツの学校の生徒が集まり、スポーツを通した国際交流を行い、その一部として運動会を行った。

タイトル : International Friendship Sports Meet

学校名 : Bluebells School International

実施日 : 2018年12月1日

参加人数 : 180人 (中学校2年~高校2年)

競技内容 : 玉入れ、大縄跳び



活動報告



インド

学校名 : Kendriya Vidyalaya, Sec-2, R.K. Puram, Delhi

実施日 : 2018年12月18日

参加人数 : 550人 (小学校6年生~8年生)

競技内容 : 玉入れ、十字綱引き、大玉送り、リレー

学校名 : Kendriya Vidyalaya No.2- Delhi Cantt.

実施日 : 2018年12月13日

参加人数 : 800人 (小学校3年生~5年生)

競技内容 : 玉入れ、十字綱引き、大玉送り、リレー



活動報告



インド

タイトル：KONINICHIWA JAPAN2017
場所：DLFプレイスサケット
時間：2017年11月18・19日
人数：300人
種目：お相撲さんと綱引き・綱引き
主催：Discover Japan Club& DISHA

タイトル：KONINICHIWA JAPAN2018
場所：DLFプレイスサケット
時間：2018年10月27日・28日
人数：300人
種目：お相撲さんと綱引き・玉入れ
主催：Discover Japan Club& DISHA



活動報告



インド

タイトル：ニムラナ工業団地合同運動会

実施日：2017年12月10日

会場：NIIIT University

参加チーム：5チーム

(KAI India 2チーム, Mikuni India 2チーム, Oji+NIIIT University)

参加人数：105人

競技：大玉送り、玉入れ、ビーチフラッグ、ムカデ競走、綱引き、リレー



タイトル：第2回ニムラナ工業団地合同運動会

実施日：2018年12月10日

会場：Raffles University

参加チーム：2チーム (KAI India 50, Mikuni India 75)

参加人数：125人

競技：大玉送り、玉入れ、大縄跳び、ムカデ競走、綱引き、リレー



活動報告

アメリカ合衆国

シリコンバレーのコミュニティの親睦を図るために行われているシリコンバレーの運動祭。

2017年よりメンバーに加わり、より本格的な運動会の開催に貢献。

タイトル：シリコンバレー大運動祭

会場名：Gunn High School

実施日：2017年、2018年、2019年5月

参加人数：シリコンバレーのコミュニティ 350–500人（子供・大人）、4チーム

競技内容：応援ダンス、準備運動、大玉転がし、障害物競走、玉入れ、徒競走、リレー、綱引き、竹取物語、しっぽ取り、騎馬戦、等



Japan Society of Northern California主催の日本語講座を受講しているビジネスマンを対象に
サンフランシスコのコワーキングオフィスで室内運動会を実施。

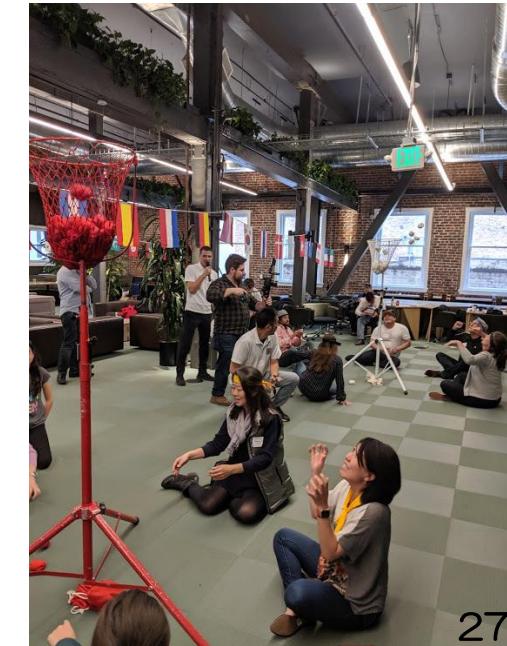
タイトル：Networking Event

会場名：Workwise

実施日：2019年5月

参加人数：大人30人、2チーム

競技内容：シッティング玉入れ、Tik Tac Toe、ボッチャ





活動報告

アメリカ合衆国

Japan Society of Northern CaliforniaとHidden Villaが毎年共同開催をしている日本文化を紹介するJapanese Culture Dayで今回初めて、日本文化の一つとして運動会を開催

タイトル：Japanese Cultural Day UNDOKAI

会場名：Hidden Villa

実施日：2018年、2019年5月

参加人数：子供100人、大人50人、4チーム

競技：大玉転し、玉入れ、徒競走、障害物競走、綱引き、ムカデ競争



独立記念日（7月4日）に日本の縁日（金魚すくい、水ヨーヨー、焼きそば、たこ焼き、かき氷など）をアメリカ人に楽しんでもらうイベントにて運動会を開催。

タイトル：夏祭2017(Japanese Summer Festival)

会場名：Sunnyvale Baylands Park

実施日：2017年7月4日

参加人数：夏祭参加者2,500人（内運動会参加者200人）

参加チーム：2チーム

競技：大玉転がし、綱引き、玉入れ





活動報告

アメリカ合衆国

ハワイのNPO parents and children togetherのプログラムとして、団地住民へ運動会を紹介。

会場名：オアフ島

実施日： 2019年7月

参加人数：子供100人、2チーム

競技内容：ダンスプログラム、玉入れ、フラフープ



岩国米軍基地の住民と岩国市民の交流のため、日米のアイデアを持ち寄った創る運動会を開催。

会場名：山口県岩国市スポーツコンプレックス

実施日： 2019年3月

参加人数：米軍関係者50人、市民100人

競技内容：オリジナル種目





その他活動

夢人（学生団体）ラオス運動会支援

学生団体夢人（ユメンチュ）が継続的に支援をしているラオスの学校へ運動会用具を提供。

2018年3月5日～15日（内3日間）

場所：ラオスの小学校

参加者：生徒

提供品：ハチマキ100本



ラオス運動会へのマニュアル提供

ラオスの海外青年協力隊へ、ラオス語のマニュアルを提供。

日程：2016年6月11日

場所：ラオスサヤブリ体育館

参加者：子供文化センタールアンパバーン24名・

子供発達センター サヤブリ22名（いずれも10～18歳）
(その他職員20名+ボランティア7名ほど)

競技内容：

- 開会式
- 準備 体操
- 日本式運動会の紹介クイズゲーム
- ①新聞運び
- ②玉入れ
- 扱食（おにぎりの説明と作成）
- ③大縄跳び
- ④パン食い競争
- ⑤二人三脚
- 閉会式
- 表彰式
- 写真撮影





その他活動

OASISジャパン大学生スタディーツアー SWITCH（学生団体）カンボジア運動会

運動会備品を寄付。

日程：2015年3月18日

場所：シェムリアップスタジアム

参加者：PACDOC孤児院のこどもたち 50人

競技：玉入れ、大玉転がし、台風の目、二人三脚、綱引き、リレーなど

日程：2016年2月21日

場所：シェムリアップスタジアム

参加者：Han Sen Wat高校の生徒 100人

日程：2017年2月19日

場所：Han Sen Wat高校 校庭

参加者：Han Sen Wat高校の生徒 100人

日程：2018年3月4日

場所：Han Sen Wat高校 校庭

参加者：Han Sen Wat高校の生徒 100人

学生団体SWITCHが毎年カンボジアで行っている運動会。

2015年より、運動会備品を寄付。

場所：カンボジアの小学校

参加者：生徒

提供品：綱引き綱、等



オンライン運動会

ルワンダ共和国、オンライン運動会

ルワンダと日本をつなぎオンライン運動会を開催。タイの日本人親子も飛び入り参加！歌にダンスに大盛り上がりとなりました。

2020年10月



7か国参加、オンライン運動会

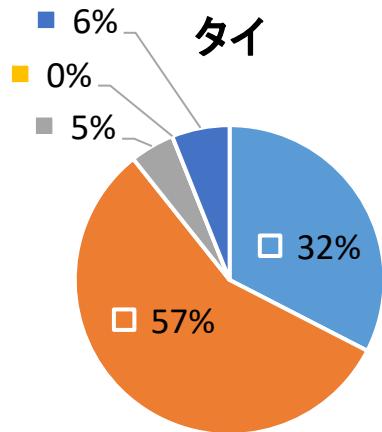
横浜スタジオと、北米・中南米7か国をつなぎ、学生約30人のオンライン運動会をサポート。

2021年10月



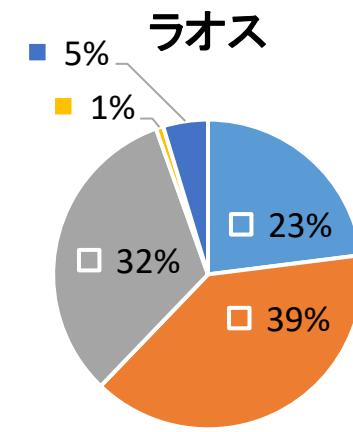
アンケートデータ：子供

運動会のルールはわかりましたか？



- よくわかった。
- あまりわからなかった。
- 未回答
- わかった。
- 全然わからなかった。

95% (未回答除く)

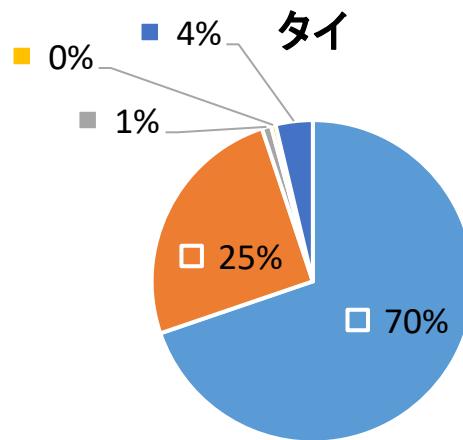


- よくわかった。
- あまりわからなかった。
- 未回答
- わかった。
- 全然わからなかった。

93% (未回答除く)

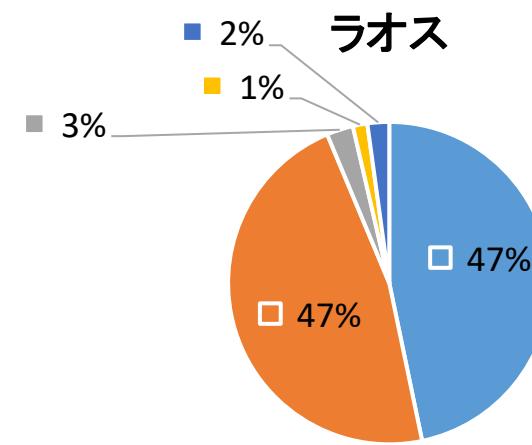
アンケートデータ：子供

お友達と協力できましたか？



- よく協力できた。
- あまり協力できなかった。
- 全然協力できなかった。
- 未回答

99% (未回答除く)

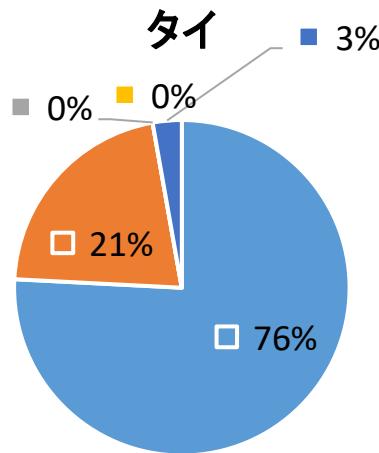


- よく協力できた。
- あまり協力できなかった。
- 全然協力できなかった。
- 未回答

96% (未回答除く)

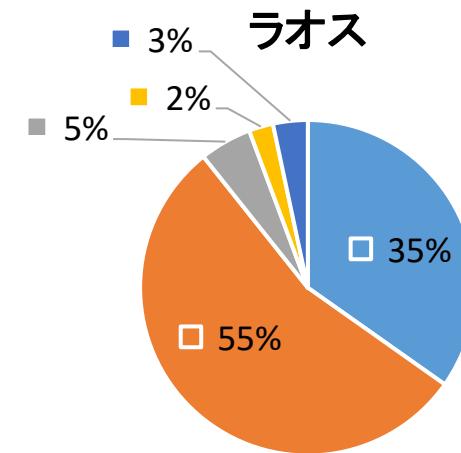
アンケートデータ：子供

友達を応援しましたか？



- とても応援した。 ■ 応援した。
- あまり応援しなかった。 ■ 全然応援しなかった。
- 未回答

100% (未回答除く)

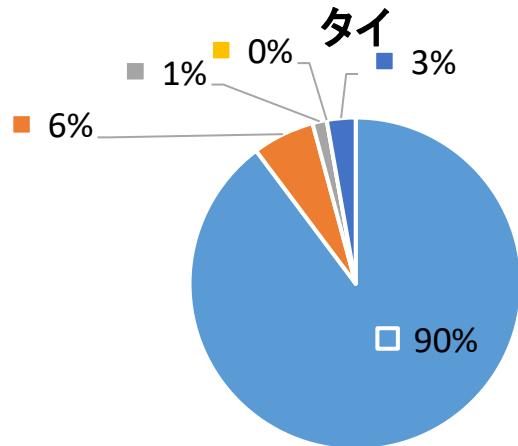


- とても応援した。 ■ 応援した。
- あまり応援しなかった。 ■ 全然応援しなかった。
- 未回答

92% (未回答除く)

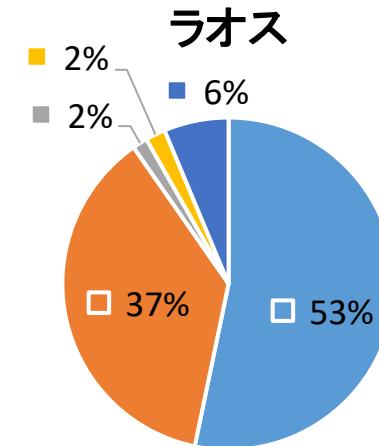
アンケートデータ：子供

運動会をまたやりたいですか？



- とてもやりたい。 ■ やりたい。
- あまりやりたくない。 ■ 全然やりたくない。
- 未回答

99% (未回答除く)



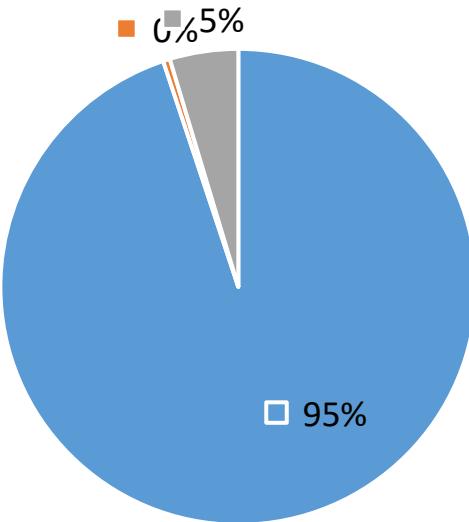
- とてもやりたい。 ■ やりたい。
- あまりやりたくない。 ■ 全然やりたくない。
- 未回答

96% (未回答除く)

アンケートデータ：子供

今までよりもスポーツを好きになりましたか？

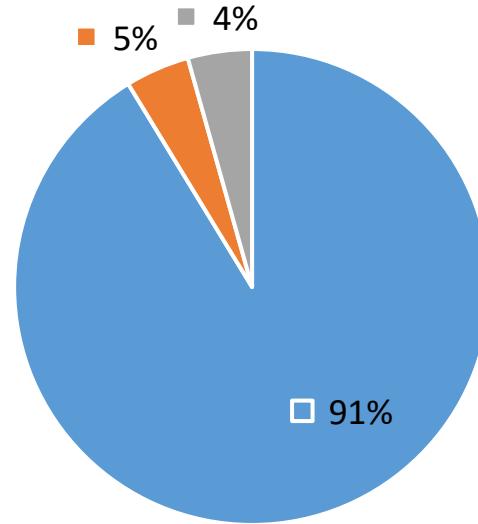
タイ



■ はい ■ いいえ ■ 未回答

99.5% (未回答除く)

ラオス



■ はい ■ いいえ ■ 未回答

95% (未回答除く)

アンケートデータ：先生・両親

たくさんゲームがあって驚いた。
違った競技を通じて、それぞれの才能を分かち合えた

子供を夢中にさせてくれたら、麻薬や犯罪に手を染めないようになるのではないか。
運動が苦手でも夢中になれる遊びを教えてくれた。

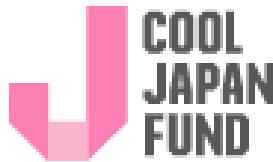
終始子ども達は笑っていました。その笑顔は忘れられません。

日本の文化を学び、子ども達にとって忘れられない思い出ができた。
それを真似して、続けていきたい。

競争と協調という重要な事を学ぶ事ができた。

- 学業の成績がアップした。
- 運動会を通して自信を持つことができた。
- 気持ちが前向きになった。

ご協賛・ご協力団体



KAMEDA SEIKA CO., LTD.



※ 掲載順不同、略称

メディア実績



AAJ TAK (インドのTV)
ZEE TV (インドのTV)
テレビ東京
NHK ニュース7
NHK 首都圏ニュース845



Sporting in the Japanese way

Undokai, a sports event in Japanese style was organised at Kendriya Vidyalaya No. 2, Delhi Cantt. The event was introduced in Delhi under the leadership of Rajesh Pandya, Chief Vice-Principal of one of the leading schools of education in Japan under the supervision of Takasaki Yoneji and Yoko Fukushima along with other team members.

The focus of the event was *Morni ki bat, Tan ki hor*. The purpose was to highlight that a sound mind could exist only in a sound body. The event was commenced by a flag hoisting ceremony. The flags of India and Japan were jointly hoisted by Sanjiv Mishra, Deputy Commissioner, KVS, Delhi Region and Kedammi Dasireddy, First Secretary, Embassy of Japan.

A melodious Japanese song and dance was presented. An Odissi dance was also performed by two members from Japan. Around 2600 students participated in the event along with 160 teachers from the school.

Variety's activities were undertaken like radio exercise, carry the big ball, ball toss game to a basket, sumo, berch flag, four way rag of war and relay. The benefits of the event were highlighted. The sports programme aimed to keep all students fit and energetic to see a healthy India prospect towards a promising future.



Indian Express
The TIMES OF INDIA
読売新聞国際版
中日新聞
西日本新聞
静岡新聞
山陰中央日報

THE HINDU

Home Today's Paper All Sections News National International Opinion Business Sport Etc Cities Bengaluru Chennai Combinates Delhi Hyderabad Kochi Kochiode Kolkata Madras Ma CITIES » VISHAKHAPATNAM Updated: February 14, 2010 09:08 IST VISAKHAPATNAM, February 14, 2010

Undokai: students enjoy variety of games

Get Google Chrome - The world's most popular browser is now faster and more responsive! google.com/chrome Ads by Google

SPECIAL CORRESPONDENT COMMENT · PRINT · T Like Share (12) Tweet (0) In Share Pin It

Students of Sri Prahalad Vidyaniketan participating in the variety games, conducted by the Japanese Sports Corporation, in Visakhapatnam on Saturday — photo: U. S. Subrahmanyam

Odissi dance by Japanese women a special attraction

A colourful Japanese style sports event – Undokai – was held at the Rajiv Gandhi Indoor Stadium (Port Stadium) on Saturday.

Students participated enthusiastically in the 'variety games'. In the 'ball toss game' the participants had to pick up the balls, bring on the floor, and put them in the basket.

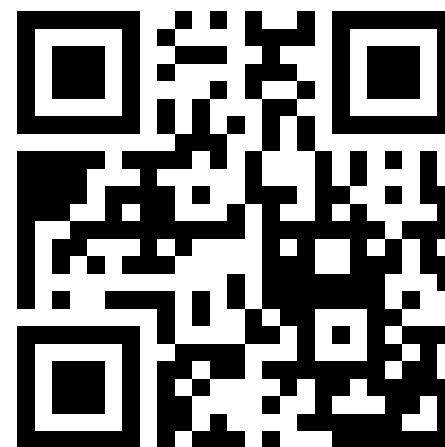
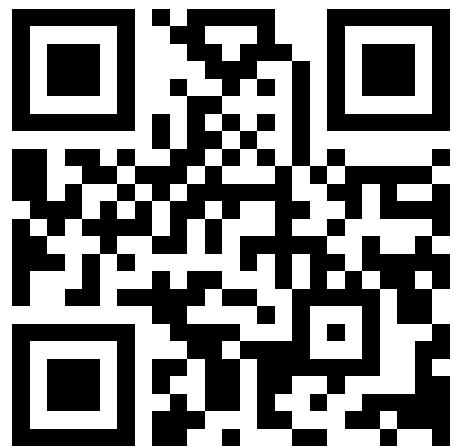
In the 'Carry the Big Ball' game, the teams carried the big balls over their heads and passed them on from one to another. The 'Rauch Wer' is another game of war and 'Gonoi' was one of the other attractions in



Vizag City Online
The Hindu
Bay News
NYOOOZ
ORICON NEWS
News Picks
産経ニュース
SWI
BIGLOBEニュース

※ 掲載順不同
※ 赤字は海外メディア

WEB・SNSのご紹介



運動会ワールドキャラバン 

